

# オンコロジー

## 【基礎編】

講座名	講師名	所属	コンテンツ数
遺伝子の基礎	横山 悟 先生	富山大学薬学部 がん細胞生物学 准教授	3
遺伝子変異とがん			
遺伝子情報から治療への応用			
がんと免疫 1～3	早川 芳弘 先生	富山大学 和漢医薬学総合研究所 生体防御学領域 教授	3
小児がんの基礎知識 1～3	小島 勢二 先生	名古屋大学 名誉教授	3
がんのゲノム医療 1～3	下井 辰徳 先生	国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 医長	3
あなたは「がん」になります	小林 豊 先生	さくら総合病院 病院長	3
「胃がん」について知っておいて欲しいこと			
「大腸がん」について知っておいて欲しいこと			

## 【臨床編】

講座名	講師名	所属	コンテンツ数
食道がんの薬物療法	室 圭 先生	愛知県がんセンター 薬物療法部 副院長	3
胃がんの薬物療法			
大腸がんの薬物療法			
肺がん 薬物療法 1～3	大矢 由子 先生	愛知県がんセンター 呼吸器内科部 医長	3
肝細胞がん	池田 公史 先生	国立がん研究センター 東病院 肝胆膵内科 科長	3
胆道がん			
膵がん			
頭頸部がん総論	花井 信広 先生	愛知県がんセンター 頭頸部外科部 部長	3
頭頸部がん治療 1～2			
頭頸部がんの薬物療法 1～3	門脇 重憲 先生	愛知県がんセンター 薬物療法部 医長	3
前立腺がん 1～3	小坂 威雄 先生	慶應義塾大学 医学部 泌尿器科学教室 講師	3
膀胱がん	松本 一宏 先生	慶應義塾大学 医学部 泌尿器科学教室 講師	1
乳がんの手術療法 1～3	椎野 翔 先生	国立がん研究センター 中央病院 乳腺外科	3
原発乳がんに対する薬物療法	北野 敦子 先生	聖路加国際病院 腫瘍内科	5
転移再発乳がんに対する薬物療法 1～2			
AYA世代がん－総論－			
AYA世代がん患者に対する妊孕性温存	橋本 久美子 先生	聖路加国際病院 AYAサイバースHIPセンター 看護師	1
AYA世代がん患者の相談支援			
子宮がん（子宮体がん/頸がん）の疫学と分類	須藤 一起 先生	国立がん研究センター 中央病院 腫瘍内科 医長	3
子宮体がんの薬物療法			
子宮頸がんの薬物療法			
卵巣がんの薬物療法 1～3	西川 忠暁 先生	国立がん研究センター 中央病院 腫瘍内科	3
小児がんの基礎知識 1～3	小島 勢二 先生	名古屋大学 名誉教授	6
小児がん疾患 1～3			
悪性リンパ腫 1～2	吉田 晶代 先生	金沢大学附属病院 血液内科 助教	2
白血病の治療 1～3	石山 謙 先生	金沢大学附属病院 血液内科 講師	3
多発性骨髄腫 1～2	高松 博幸 先生	金沢大学附属病院 血液内科 講師	2
造血幹細胞移植 1～3	山崎 宏人 先生	金沢大学附属病院 輸血部 准教授	3
ブレスト・アウェアネス	植松 孝悦 先生	静岡県立静岡がんセンター 乳腺画像診断 部長	3
乳がん検診			
乳房画像診断			
放射線治療 1～3	淡河 恵津世 先生	久留米大学病院 放射線科 教授	3

## 【副作用対策】

講座名	講師名	所属	コンテンツ数
がん治療で起こる副作用と対処 1～3	松井 礼子 先生	国立がん研究センター 東病院 薬剤部 副薬剤部長	3
まるわかり がん薬物療法の副作用対策 1～6	佐藤 淳也 先生	国際医療福祉大学病院 薬剤部 薬局長	6
まるわかり がん薬物療法の副作用対策 7～9	風岡 真実 先生	国際医療福祉大学病院 薬剤部 主任	3
まるわかり がん薬物療法の副作用対策 10～11	田中 怜 先生	静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 主任	2
まるわかり がん薬物療法の副作用対策 12	風岡 真実 先生	国際医療福祉大学病院 薬剤部 主任	1
まるわかり がん薬物療法の副作用対策 13～14	田中 怜 先生	静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 主任	2
まるわかり がん薬物療法の副作用対策 15～16	佐藤 淳也 先生	国際医療福祉大学病院 薬剤部 薬局長	2

## 緩和医療

講座名	講師名	所属名	コンテンツ数
緩和医療総論	安部 博文 先生	六甲病院 緩和ケア内科 部長	3
緩和医療における薬物療法の考え方			
緩和医療で用いる薬物の副作用管理と薬剤師の役割			